ECOTIVITY作ってみたレポート⑩

提供者の所属:印西総合病院 訪問リハビリ

提供者の氏名:田染真一

所属・氏名の資料掲載の可否:可

実施した作業活動

作業活動の名前:ペットボトル水栽培

この作業活動を選んだ理由:利用者さんに選択してもらいました。

かかった時間:30分程度

かかった費用:アボガド:250円、里芋(3つ):250円

対象の人数(概ね):一人

作業活動の写真(実施した作業活動の様子と内容がイメージできる写真をください)







工夫したポイント(こだわった点やアレンジしてみた点をご記載ください)

アボカドの種が思ったよりも小さく、ペットボトルの飲み口を通り抜けてしまったため、急遽爪楊枝を刺して固定し、下1/3が水に浸かるように調整しています。 余った里芋は、煮付けにして食べてもらいました。

参加された方の感想(難しかった点・楽しかった点など)

前に一度やってみようと思ってアボカドの種を取っておいたことがありましたが、その時はめんどくさくなって捨ててしまいました。出来るか不安でしたが、可愛いのが出来てよかったです。

試作したOTさんから一言コメント

元々の文脈に乗っ取ったアクティビティだったため、自己選択をしてもらいやすかったです。出来上がって完成ではなく、その後のお世話も役割として行ってもらえるため、自宅での作業バランスを整える時に良いかと思います。

作業自体はそこまで難しいところもなく、特殊な道具も使わないため、訪問リハビリという利用

者様の自宅でも行いやすかったです。また完成品の幼稚性も高くなく、出来栄えもよく見えるため、園芸などを文脈に持っている大人に向いているように感じました。

実施後には、自ら考えて水やりの機会を増やしたり日当たりの良い場所を考えてそこに置いたりと、意識の外在化や患者役割から抜け出す様子も見られており、作業の重要性を感じました。何よりもニコニコと作業に取り組むところが見れて自分自身も非常に嬉しくなりました。

作業活動・自助具班からのコメント

- ・訪問分野で活動に取り組んでいただきありがとうございます! ECOTIVITYの提案者が病院、施設関係のOTが多く、訪問分野での取り組みはとても参考になります!
- 利用者さんの自己選択の機会となり得て嬉しいです。
- 「幼稚性」という観点から活用の幅を検討されている事が大変参考になりました。
- ・我が家でもアボガド栽培しています。(土にはなかなか定着しませんでした)
- 自分で作って自分で食べる自給自足が体験できるのがすごくいいなと感じました。
- •成長の過程も観察しやすいのでいいですね